

★ 操 作 方 法 ★

マンガのページの上でクリックすると次のページを表示します。右クリックすると前のページに戻ります。

※ Macintosh で、マウスに右クリックの設定をしていない方は、キーボードの「control」キーを押しながらマウスをクリックすると前のページに戻ります。

※ iPad では、上下スクロールでご覧いただけます。

魔界契約

これから話すことは
他言しないで下さい
災難があなたに
降りかかるかも
知れませんが



ジャスト・ピッチ

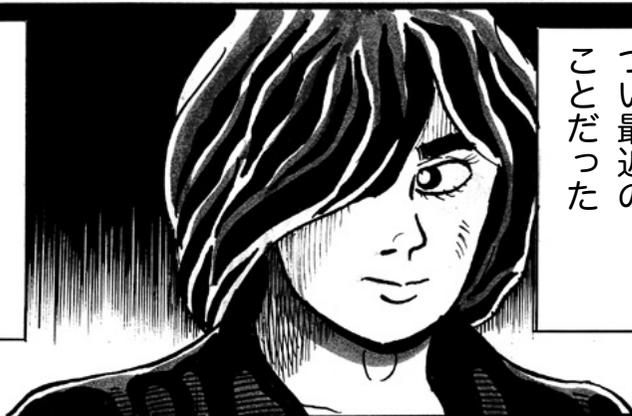


今から約六百年前
権力を誇示するため
悪魔と魔界契約を
交わした王がいた
五年後に病死する際
自分はジャパンという
国に蘇るだろうと
言い残し死んだ



そして俺が
日本に生まれた

もちろん自分が
呪われた王の
生まれ変わりとも
知るよしも無かった



自分の体に
異変を感じたのは
つい最近の
ことだった

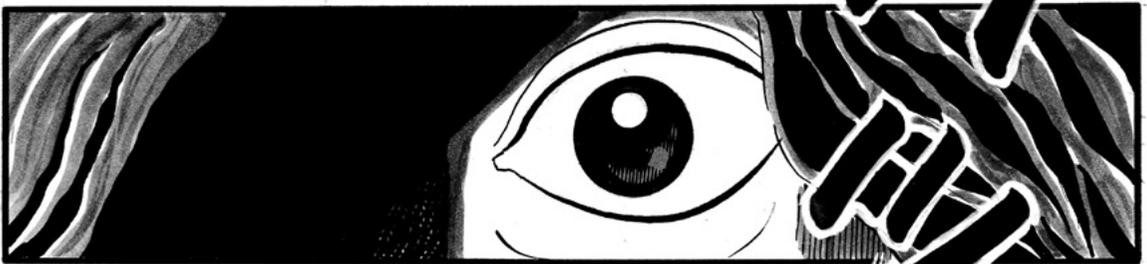
夜一人で道を
歩いている時
誰かが後を
つけているような
気がした



もちろん
振り向いても
誰もいなかった



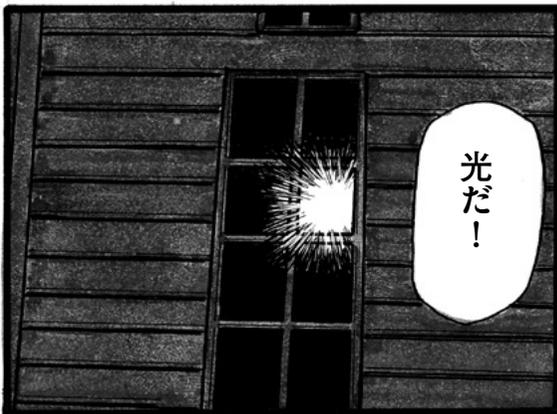
目を閉じると
夢の中に出て来た
怪物の姿が何故か
現れて来るのだった



自分の意思と
関係なく
何かに導かれ
るままに
歩いていると

廃墟となった
教会の前まで
来ていた









おまえは前世が王だった頃
俺と魔界契約を結び
権力をほしいままに
してきたんだぜ



王だった事を
やっと思い
出していた

いいやこの時
自分の前世が



おまえに魔力を
与える代わりに
俺はおまえの息子の命を
奪った事を本当に忘れた？



記憶が戻った所で
魔界契約を続け
ようじゃないか



まさか俺の前世が
そんな残忍だったとは…



記憶が戻った
みたいだな



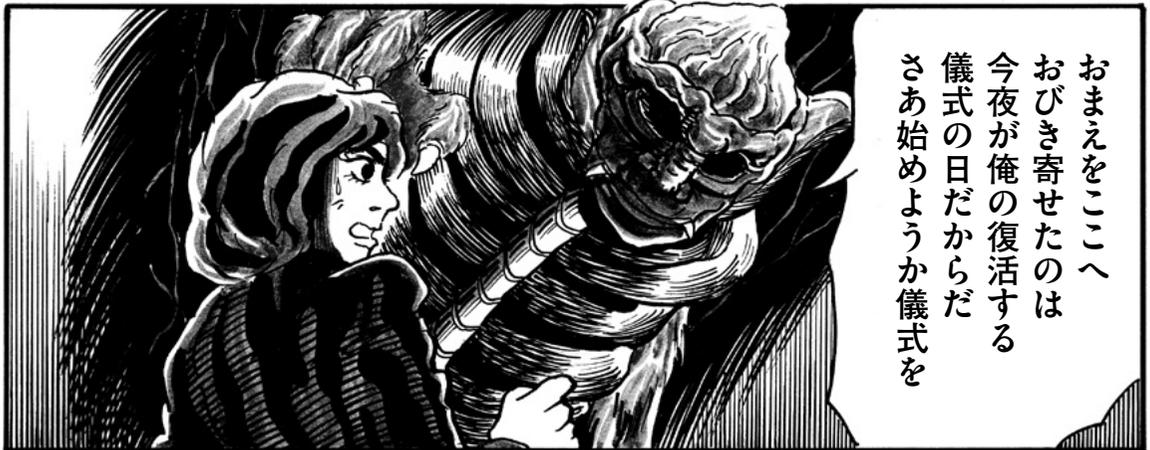
前世の事は
今の俺とは
関係ない!!

一度悪魔と
魔界契約を
結んだら

末代まで
関係が
続くのだ



おまえは一生
俺の手先として
働く宿命だ!!



おまえをここへ
おびき寄せたのは
今夜が俺の復活する
儀式の日だからだ
さあ始めようか儀式を



俺の目を
見ろ!!



そうすれば
俺の魔力も
パワーアップし
人間どもをより一層
支配出来るように
なるからな





あなたに
天界の力を
授けましょう

だから
あなた自身で
魔界契約を
解消するのです



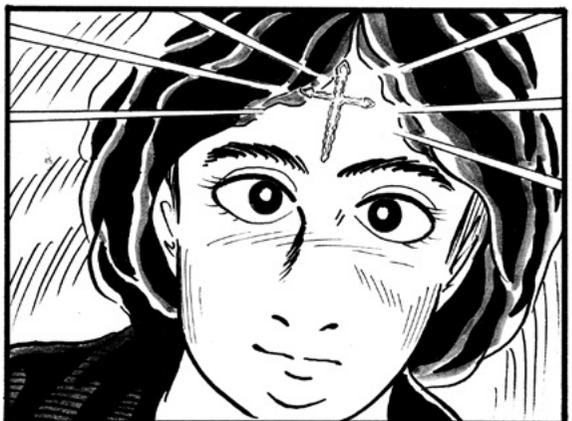
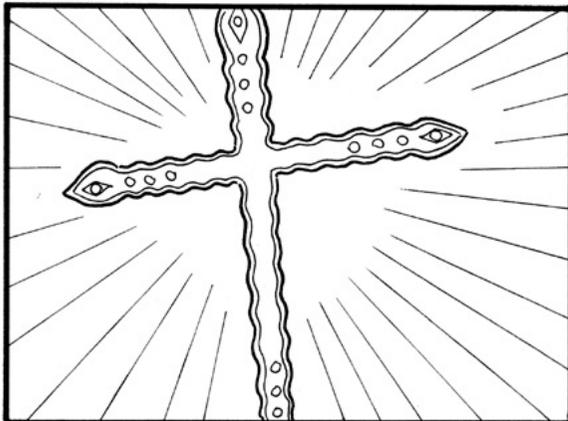
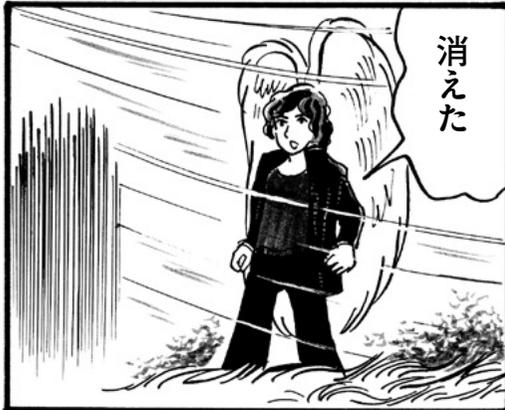
同時に
背中に羽が
生えてきたの
でした

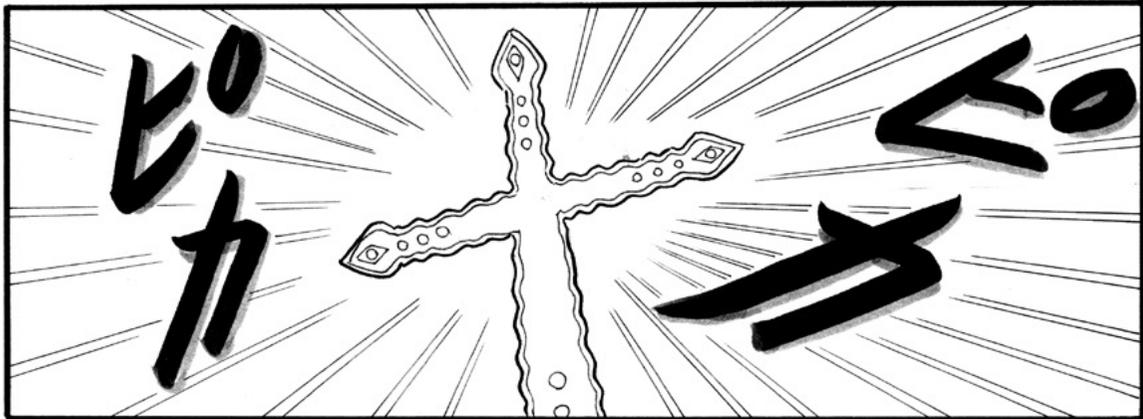
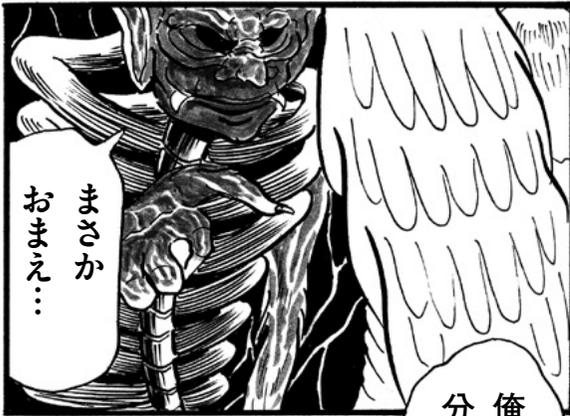
天界の力を
得たのか!!



この時です俺の体が
熱くなっていくのが
分かったのです









額から発する光は
悪魔が嫌う
天使の光だった



まぶしいやめろ〜



悪魔は徐々に
弱っていった



しょう…



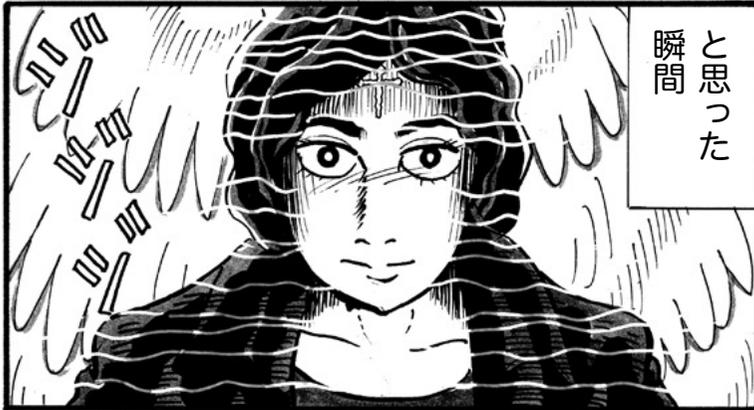
ちく…



うう〜



こうして悪魔との
魔界契約は
終わった



と思った
瞬間



この恰好では普通の
生活は無理だな
どうしよう……



額の十字架も
消えていた
五年後に起きる
魔界と天界大戦争
寸前まで

自分が天使だと
いう事も……



俺は天使との
天界契約さえ
忘れていた

あれ俺はなんで
こんな所に
いるんだ？